伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱(趣旨)

第1条 この要綱は、地震発生時における既存木造住宅の安全性の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進するため、建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成7年法律第123号。以下「耐震改修促進法」という。)第6条第1項の規定により定められた伊勢原市耐震改修促進計画に基づき、既存木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事(除却工事を含む。以下「耐震改修工事等」という。)を行う者に対し、予算の範囲内において伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金(以下「補助金」という。)を交付することについて、伊勢原市補助金等の交付規則(昭和55年規則第19号。以下「規則」という。)に定めるもののほか必要な事項を定めるものとする。

(定義)

- 第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところに よる。
  - (1) 木造住宅 木造在来軸組工法により建築された地上階数が2以下のもので、一戸建住宅又は併用住宅(店舗等に該当する部分の床面積が延べ床面積の2分の1未満であるものに限る。)をいう。
  - (2) 沿道木造住宅 伊勢原市耐震改修促進計画に位置付けられた緊急輸送道路及び緊急輸送道路補完道路(以下「緊急輸送道路等」という。)に接する木造住宅で、建築物の耐震改修の促進に関する法律施行令(平成7年政令第429号)第4条に規定されたものをいう。
  - (3) 耐震診断技術者 建築士法(昭和25年法律第202号)第2条に規定する1級建築士、2級建築士又は木造建築士で、神奈川県等が主催する「木造住宅の耐震診断と補強方法」(国土交通省住宅局監修、日本建築防災協会発行)に基づいた講習会を修了した者をいう。
  - (4) 除却工事施工者 建設業法(昭和24年法律第100号)第3条第1項の許可を受けた者又は建設工事に係る資材の再資源化に関する法律(平成12年法律第104号)第21条第1項の登録を受けた解体業者をいう。
  - (5) 耐震診断 耐震診断技術者が「木造住宅の耐震診断と補強方法」に基づいて行う木 造住宅の一般診断又は精密診断をいう。
  - (6) 耐震改修工事 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満の木造住宅が、改修後 に上部構造評点が1.0以上となる工事をいう。
  - (7) 除却工事 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満の木造住宅を全て除却する 工事をいう。

(対象木造住宅)

第3条 この要綱において、補助の対象となる木造住宅は、伊勢原市内に存し次の各号に 該当するものとする。

- (1) 昭和56年5月31日以前に建築確認を得て着工されたもの
- (2) 昭和56年6月1日以後に増築等していないもの又は増築等に該当する部分の床面 積が延べ床面積の2分の1未満のもの

(交付の対象者)

- 第4条 この要綱において、補助の対象となる者は、前条に規定する木造住宅を自ら所有し、居住する者とする。ただし、当該所有者が居住していない場合、自己の居住の用に供する場合に限り、当該所有者の配偶者又は一親等の親族を伊勢原市木造住宅耐震改修工事等承諾書(第1号様式)の提出により、所有者とみなすものとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者は、補助の対象としない。
  - (1) 市税を滞納している者
  - (2) 前号に掲げる者のほか、市長が補助の対象とすることを特に不適当と認める者 (補助金の額等)
- 第5条 耐震改修工事等に対する補助金の額等は、別表第1に定めるとおりとする。ただし、消費税及び地方消費税を含まないものとし、補助金の額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。

(交付の申請)

第6条 補助金の交付を受けようとする者は、耐震改修工事等に着手する前に、補助対象 区分に応じて、伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付申請書(第2号様式)に別 表第2に定める書類を添えて、市長に提出しなければならない。

(交付の決定)

第7条 市長は、前条の申請があり、審査等の結果、補助金を交付すべきものと決定した ときは、伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付決定通知書(第3号様式)により 申請者に通知するものとする。

(工事の着手)

第8条 前条の通知を受けた者(以下「補助対象者」という。)は、その通知を受領後、速やかに耐震改修工事等に着手するものとする。

(工事監理)

第9条 補助対象者は、耐震改修工事及び除却工事を行う場合、耐震診断技術者に工事監理をさせなければならない。

(申請の変更又は取下げ)

第10条 補助対象者は、第7条の規定による補助金の交付の決定を受けた内容を変更し、 又は取下げをしようとする場合は、伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付決定 (変更・取下げ)申請書(第4号様式)を市長に提出しなければならない。

(交付決定変更通知等)

第11条 市長は、前条の申請があり、審査等の結果、交付決定を変更し、又は取消しを 行った場合には、伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付決定(変更・取消し)通 知書(第5号様式)により補助対象者に通知するものとする。

(完了実績報告)

第12条 規則第14条の規定による耐震改修工事等の完了の実績報告は、補助対象区分に応じて、伊勢原市木造住宅耐震改修工事等完了実績報告書(第6号様式)に別表第3に定める書類を添えて、耐震改修工事等の完了の日から30日を経過する日又は3月20日のいずれか早い日までに、提出しなければならない。

(補助金の額の確定)

第13条 市長は、前条の伊勢原市木造住宅耐震改修工事等完了実績報告書が提出され、 規則第15条の規定による補助金の額を確定したときは、伊勢原市木造住宅耐震改修工 事等補助金交付確定通知書(第7号様式)により通知するものとする。

(補助金の請求及び交付)

- 第14条 前条の通知を受けた者は、伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付請求書 (第8号様式)を市長に提出しなければならない。
- 2 市長は、前項の請求があったときは、その内容を審査し、速やかに補助金を交付する ものとする。

(委任)

第15条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附則

この告示は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(令和3年5月10日告示第124号)

この告示は、公表の日から施行する。

附 則(令和6年2月28日告示第19号)

この告示は、令和6年4月1日から施行する。

## 別表第1 (第5条関係)

	木造住宅	沿道木造住宅					
第5条に係る 補助対象経費 (耐震診断)	第2条で定める耐震診断に要する経費とする。						
第5条に係る 補助金の額 (耐震診断)	上記の10分の10とし、10万円を限度とする。						
第5条に係る 補助対象経費 (耐震改修工事)	第2条で定める耐震改修工事及び当該工事に伴う設計、改修後の 耐震診断並びに工事監理に要する経費とする。						
	耐震改修工事に対する補助金の額は、次に掲げる額の合計額から 2に掲げる額を控除した額とする。						
第5条に係る 補助金の額	1 上記の2分の1とし、50 万円を限度とする	1 上記の3分の2とし、10 0万円を限度とする					
(耐震改修工事)	2 租税特別措置法(昭和32 年法律第26号)第41条の 19の2に規定する所得税額 の特別控除の額	<ul><li>2 租税特別措置法(昭和32 年法律第26号)第41条の 19の2に規定する所得税額 の特別控除の額</li></ul>					
第5条に係る 補助対象経費	第2条で定める除却工事及び工事	事監理に要する経費とする。					
(除却工事)							
第5条に係る 補助金の額 (除却工事)	上記の2分の1とし、25万円 を限度とする。	上記の3分の2とし、50万円 を限度とする。					

## 別表第2 (第6条関係)

川政第4 (第6末)	XIV)
	1 案内図
	2 住民票の写し
	3 見積書
耐震診断	4 建築確認通知書の写し等
	5 講習会修了証の写し
	6 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等承諾書(第1号様式)
	(所有者が居住していない場合)
	1 案内図
	2 住民票の写し
	3 見積書
	4 建築確認通知書の写し等
	5 講習会修了証の写し
	6 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等承諾書(第1号様式)
耐震改修工事	(所有者が居住していない場合)
	7 改修前耐震診断結果報告書
	8 現場写真(工事前)
	9 耐震設計図
	10 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等計画書(第9号様式)
	11 改修後耐震診断結果報告書
	12 沿道木造住宅と証する書類(沿道木造住宅の場合)
	1 案内図
	2 住民票の写し
	3 見積書
	4 建築確認通知書の写し等
	5 講習会修了証の写し
	6 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等承諾書(第1号様式)
	(所有者が居住していない場合)
除却工事	7 改修前耐震診断結果報告書
	8 現場写真(工事前)
	9 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等計画書(第9号様式)
	10 除却工事施工者の許可又は登録を受けたことを証する書類の写し
	11 リサイクル法に基づく届出書の写し(床面積80㎡以上の場合)
	12 除却工事への同意書(所有者が異なる場合)
	13 除却工事への同意書(所有者が複数の場合)
	14 沿道木造住宅と証する書類(沿道木造住宅の場合)

## 別表第3 (第12条関係)

   耐震診断	1 請求書又は領収書の写し
	2 耐震診断結果報告書
	1 請求書又は領収書の写し
耐震改修工事	2 工事写真(工事前・工事中・工事後)
	3 工事監理報告書(第10号様式)
	1 請求書又は領収書の写し
除却工事	2 工事写真(工事前・工事中・工事後)
	3 工事監理報告書(第10号様式)

## 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等承諾書

年 月 日

伊	勢原	浦−	Ē	殿

届出者	(建築物の所	行有者)	
郵便番	号	_	
<u>住</u>	所		
氏	名		_(署名)
電話番	号		

私は、次の者(申請者)が、自己の居住の用に供している建築物に対し、伊勢原市 木造住宅耐震改修工事等補助金要綱第6条第1項に規定する交付の申請を行い、次の 建築物の耐震診断、耐震改修工事等を実施すること、及び当該要綱の規定に基づく補 助金の交付を受けることを承諾します。

なお、当該建築物について、申請者と賃貸借関係はありません。

#### 申請者

住	所	
氏	名	
続	柄	

# 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付申請書

年 月 日

伊勢	原同	片管	殿
リ・ <b>フ</b> す・	ルリトリ	11 11	$\mathcal{F}$

	郵便看	<b>备号</b>			
	<u>住</u>	所			
申請者		名			
	電話看	昏号			
事等補助	金交付	要綱第6	う 条の	規定によ	 次の

伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

建	建	物	所	在	地	伊勢原河	†								
	建	物		用	途	□専用作	主宅		□併用信	E宅					
物	階				数	木造	ß	皆							
概	面				積	1階	ľ	n²	2階	n	ก๋	延べた	末面積		m²
172	着	工		年	月		名	丰	月						
要	沿	道オ	大式	告 住	宅	道		号	線沿い	幅貞	1	m	高さ		m
補	助	対	象	区	分	□耐震	診断		□耐震改	女修工事	<b>F</b>	□除劫	却工事		
補	助	対	象	経	費							円(消	費税抜	き)	
補	助	申		請	額							円			
耐	耐	喪診	断	技術	<b>f</b> 者										
震	資	格	•	番	号		建築	<b>桑士</b>		登録	第			号	
診	事	務	i	所	名										
断	住				所										
者	힅	話	i	番	号			(	)						
添	付	<u> </u>	書	<u> </u>	類	□添付	書類	(別	表第2ほ	こ定める	5書類	頁)			

※市税の納付状況を市が調査することへの同意について

(下記の内容をご確認いただき、同意欄の□にレ点をお願いします。)

同	伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付申請にあたり、私に係る
意	市税の納付状況について、伊勢原市が職権で調査することに同意しま
欄	す。

 伊勢原市指令( ) 第 号

 年 月 日

## 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付決定通知書

様

#### 伊勢原市長

年 月 日付けで申請のありました補助金の交付について、次のとお

印

り決	定し	たの	つでi	通知	しま	す。				
補	助	対	象	区	分	□耐震	診断	□耐震改修工	事	□除却工事
建	物	戸	斤	在	地	伊勢原市				
建	建	华	勿	用	途	□専用化	主宅	□併用住宅		
物	階	出			数	木造	階			
概要			積		積	1 階床i 2 階床i 延べ床i	面積	m² m² m²		
補助	金(	の交	付涉	た定点	金額					円
条 作	牛 及	こび	指;	示事	<b>写</b>	かに市 (2) 補助 若しくに だない。 (3) 耐い (4) 補助 日からこ	長事はよい後に事に東京は、い修い。本までは、い修い。がまるのでは、まままでは、これのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	請書を提出しな 予定の期間内に しない場合又は やかに市長に報 事等の完了は、 完了したときに	ければ 完輔 生 末 大 大 大 、 3 月 し 、 3 月 り に の に の の に る に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に る に の に に る に に に る に に に に に に に 。 に に に に に に に に に に に に に	する見込みのない場合 業の遂行が困難となっ その指示を受けなけれ 申請年度内としなけれ 了実績報告書を完了の 20日のいずれか早い

#### 第4号様式(第10条関係)

伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付決定	/ <del></del>	TT - 19/	<b>→</b> → + +.
	1 //JN FFF		HI = <del>=</del> ==
	1 % 5	• HV I`VII	

年 月 日

伊勢原市長 殿

	住	所	
申請者	氏	名	
	電話	番号	

伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第10条の規定により、次のとおり申請します。

/ 1 1		• / 0								
区				分		变更		] 取下に	<del>ブ</del>	
補	助 ź	付 拿	象 区	分	□耐急	<b>통診断</b>	□耐震改	女修工事	□除却工事	
建	建	物	所 在	地	伊勢原市	Ħ				
物	建	物	用	途	□専月	目住宅	□併用住	主宅		
	階			数	木造	階				
概	面			積	1階	m²	2階	m²	延べ床面積	m²
要	着	工	年	月		年	月			
変	更		内	容						
変り	<b></b>	取了	ゔげぇ	里由						

 伊勢原市指令( )第 号

 年 月 日

伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付決定(変更・取消し)通知書

様

#### 伊勢原市長

印

年 月 日付けで交付決定した伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助 金交付に係る決定を、次のとおり変更する・取り消すので通知します。

補	助	対 象	区	分	□耐震	診断	□耐震改修	工事	□除却工事	
建	物	所	在	地	伊勢原市					
建	建	物	用	途	□専用作	主宅	□併用住宅			
物	171	比白		数	木造	階				
棚要		Í		積	1 階床i 2 階床i 延べ床i	面積	m² m² m²			
取剂	理	由又は多	変更	内容						
備				考						

## 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等完了実績報告書

年 月 日

伊勢原市長 殿

	住	所		
申請者	氏	名		
	電話	番号		

伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第12条の規定により、次のとおり報告します。

7 TX	υС	<del>م</del> 7 ه										
補	助	対 象	! 区	分	□耐震診断		]耐震	改修工	事	□除却工事	÷	
建	物	所	在	地	伊勢原市							
完	了	年	月	日	4	F	月	日				
交	付	決	定	額						F.		
耐耐震診断技術者												
震	資	格	番	号	建領	<b>桑士</b>		登録	第		号	
診	事	務	所	名								
断	住			所								
者	電	話	番	号		(		)				
施	会	社	±	名								
	住			所								
工	電	話	番	号		(		)				
者	担	큐	当	者								
	資	格	ζ.	等								
添	作	寸	書	類	□添付書類	(別表	長第3	に定める	る書類	頁)		

# 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付確定通知書

		住	所				
		氏	名				
補助		日付けで提出されま とので通知します。	こした完了実績	報告書に基づき次	のとおり		
	年 月	日					
			伊勢	<b></b>	印		
1	補助確定金額			円			
2	補助事業の名称	木造住宅耐震化促	主宅耐震化促進事業				
3	補助対象区分	□耐震診断  □	□耐震診断 □耐震改修工事 □除却工具				

伊勢原市木造住宅耐震改修工事等補助金交付請求書											
	年 月	目									
伊勢原市長 殿											
	住 所										
請求者	氏 名										
	電話番号										
年 月 日付けで交付の 木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱	確定を受けた次の補助金について、伊 第14条の規定により請求します	勢原市									
交 付 請 求 額	<u> </u>										
補 助 対 象 区 分 □耐震診断	□耐震改修工事  □除却工事										
振 込 先											

金融機関名		支 店 名	
口座種類	□普通 □当座	口座番号	
フリガナ			
口座名義人			

# 伊勢原市木造住宅耐震改修工事等計画書

申			量	青			者								
建	:	物	Ē	近	在		地	伊勢	原市						
	耐	震	診	断	技	術	者								
工	資		格		番		号		建	築士	登	绿	第		号
工事監理者	事		務		所		名								
理 者	住						所								
	電		話		番		号			(	)				
	会			社			名								
忐	住						所								
施工者	電		話		番		号			(	)				
有	担			当			者								
	資			格			等								
補	耐	震	改	修工	事	等	費						円 (注	肖費税抜き	)
助対象経費	耐复	<b>喜設</b> 言	計費(	改修後	耐震診	断費含	含む)						円(注	肖費税抜き	)
象経	工	H	事	監	理	1	費						円 (注	肖費税抜き	)
費	合						計						円(注	肖費税抜き	)
補		助	F	ŧ	請		額						円		
改(	修 工	. 事	等	予定	着	手 時	期				年		月		
改(	修 工	. 事	等	予定	完月	戊 時	期				年		月		
耐急	<b>喜診</b> 園	斯結:	果(	改修	工事	等前	前)	1 階	X Y		点点	2 階	X Y		点点
耐想	> 診園	斯結:	果(	改修	工事	等後	矣)	1 階	X Y		点点	2 階	X Y		点点

# 工事監理報告書

				年	月 日	1
伊勢原市長 殿						
		建築士	登録第	î	<u>무</u>	
	<u>住</u>	所				
	工事監	<u></u> 性理者				
下記の建築物の耐震 確認したので、報告いる		いて、設計[	図書のとおり	実施されて	こいること	:を
1. 建物所在地	伊勢原市					
2. 建 物 用 途	□専用住宅	□併用住営	芒			
3. 階 数	木造  階					
4. 面 積	1階 m²	2階	m² 延·	ベ床面積	m²	
5.区 分	□耐震改修工	事  □除却	却工事			
6. 工事完成年月日	年	月日	3			